

二六九九番

阿太人の 梁打ち渡す 瀬を速み 心は思へど  
直に逢はぬかも

二七〇〇番

玉かぎる 磐垣淵の 隠りには 伏して死ぬとも  
汝が名は告らじ

二七〇一番

明日香川 明日も渡らむ 石橋の 遠き心は 思  
ほえぬかも

二七〇二番

明日香川 水行き増さり いや日異に 恋の増さ  
らば ありかつましじ